

# 鷹の台駅前広場整備事業説明会

日程：9月12日(日)・14日(火)・16日(木)  
会場：小川公民館ホール  
主催：小平市都市開発部道路課

# 次 第

P2

- 1 挨拶および職員紹介
- 2 駅前広場整備の概要について
- 3 整備について
- 4 今後の予定について
- 5 質疑応答

# 1 挨拶および職員紹介

## 2 駅前広場整備の概要について

- (1) 駅周辺道路の課題
- (2) これまでの取り組みについて
- (3) 頂いた主なご意見

## (1) 駅周辺道路の課題

- ① 道路の幅が狭く、急なカーブが連続しており、歩行者と車両が錯綜するなど、危険である。
- ② 駅改札口付近に車両が停車すると、見通しが悪くなり、駅利用者等にとって危険である。
- ③ 駅利用者の送迎車両などの乗降スペースがない。
- ④ タクシーなどの公共交通が乗り入れる空間がなく乗り換えが不便である。
- ⑤ 人々の交流を支える空間がない。

はじめに、「駅周辺道路の課題」について説明いたします。

鷹の台駅周辺の道路は、道路の幅が狭く、急なカーブが連続していることから、歩行者と車両が錯綜しているため、危険な状況となっています。

また、駅改札口付近には車両が停車していることが頻繁に見受けられ、駅利用者は見通しが悪い中、道路を横断することとなり、危険な状況となっています。

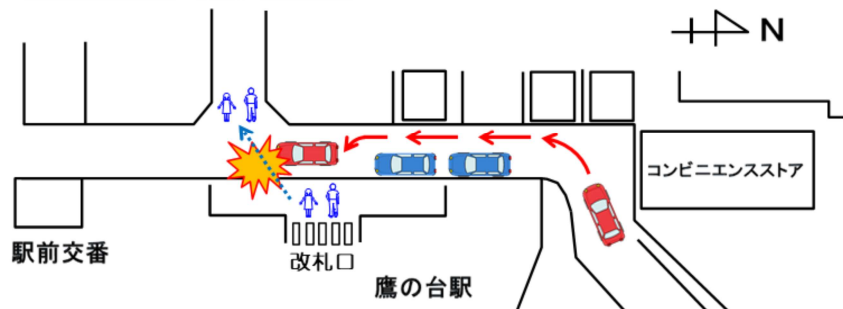
加えて、駅利用者の送迎車両の乗降スペースやタクシーなどの公共交通が乗り入れる空間がないこと、また、人々の交流を支える空間がないなどが、課題として挙げられます。

## (1) 駅周辺道路の課題

<道路の幅が狭く急なカーブ>



<車両が停車し、駅利用者等にとって危険>



このスライドは、前述の課題の中でも特に危険性が高いものを示しています。左上の写真は、道路の幅が狭く、急なカーブが連続している状況でございます。

このことから、歩行者と車両が錯綜する状況が生じています。

右上の写真は、駅改札口付近に、車両が停車している状況です。

下の図は、駅改札口付近に車両が停車していると、歩行者・追い越し車両ともに、見通しが悪くなり、接触する危険性が高まります。

特に、朝の通学時間帯や雨天時においては、一時的に混み合うこともあり、危険性が増すものと考えられます。

こうした状況について、早急に改善すべき課題であると捉えております。

## (2) これまでの取り組みについて

### <令和2年度>

#### 【事前説明会の開催】

期間：令和2年8月2日、4日

内容：駅周辺の状況と課題、用地について、整備の考え方

### <令和3年度>

#### 【駅前広場整備の意見募集の実施】

期間：令和3年6月7日～7月18日

#### 【オープンハウスの開催】

期間：令和3年6月25日、26日、7月9日、10日

内容：整備の概要、整備案、既存の樹木等について

次に、「これまでの取り組み」について説明いたします。

令和2年度は、8月に事前説明会を2回開催いたしました。

内容としましては、「駅周辺の状況と課題について」、「駅前広場用地について」、また、「道路線形などの整備の考え方について」などを説明いたしました。

また、令和3年度には、駅前広場整備について意見募集を実施するとともに、オープンハウスを4回開催しました。

オープンハウスでは、駅前広場整備の概要や整備案などについて説明いたしました。

## (3) 頂いた主なご意見

交通島の  
樹木について

- ・既存のサクラを残す
- ・新しいサクラの植樹



半数程度  
のご意見

歩道部の  
緑について

- ・草花の植栽



半数程度  
のご意見

ベンチについて

- ・サークル型ベンチの設置



約1/3のご意見  
(最も多い)

歩道について

- ・落ち着いた色彩  
(グレー、ベージュ等)



半数程度  
のご意見

次に、意見募集などで、「頂いた主なご意見」について紹介いたします。

交通島の樹木については、既存のサクラ（ソメイヨシノ）を残すとともに、新しいサクラを植樹するというご意見を半数程度いただきました。

また、歩道部の緑については、草花を植栽するというご意見を半数程度いただきました。

ベンチについては、サークル型のベンチを設置するというご意見を約1/3いただきました。

歩道については、落ち着いた色彩である、グレーやベージュ等のご意見を半数程度いただきました。

市では、これらの意見を可能な限り反映できるよう、整備内容を検討いたしましたので、次のスライドより説明いたします。



### 3 整備について

- (1) 駅前広場の機能
- (2) 整備の考え方
- (3) 整備内容(交通結節機能)
- (4) 整備内容(都市の広場機能)
- (5) 安全対策
- (6) 完成イメージ図

## (1) 駅前広場の機能

P10

### ① 交通結節機能

- 各種交通を結節し、収容する

### ② 都市の広場機能

- 日常生活の中で人々が憩いや集える場所
- 緑を確保し、良好な景観を提供する

次に、「駅前広場の機能」について説明いたします。

駅前広場には、交通結節と都市の広場の機能があります。

交通結節機能とは、各種交通を結節し、収容するものをいいます。

また、都市の広場機能とは、日常生活の中で、人々が憩い、集える場所であるとともに、緑を確保し、良好な景観を提供するものです。

## (2) 整備の考え方

P 11

### 交通結節機能

道路線形の改良

自転車や歩行者の利便性・安全性向上

円滑な交通の確保

交通機関相互における乗り継ぎの利便性向上

### 都市の広場機能

交流機能及び景観に配慮した整備



### ロータリー形状による駅前広場の整備

次に、「整備の考え方」について説明いたします。

交通結節機能におきましては、道路線形の改良を行うことにより急なカーブを改善します。

自転車や歩行者等の利便性・安全性の向上を図るため、車道の幅員を可能な範囲で拡幅するとともに、歩道を設置します。

円滑な交通を確保するため、各種車両の停車スペースを設けます。

交通機関相互の乗り継ぎにおける利便性向上のため、交通結節点として、タクシーや、将来の公共交通の乗り場スペースを確保いたします。

都市の広場機能におきましては、交流機能及び景観に配慮するために、ベンチの設置や、緑の確保に努めます。

これらの考え方をもとに、市として検討した結果、ロータリー形状による整備を行うことで、長年の地域課題を改善してまいりたいと考えております。

## (2) 整備の考え方



こちらは、前のスライドで説明させていただいた考え方をもとに図にしたものです。

まず、駅利用者の送迎車両やタクシーなどの公共交通が乗り入れる空間として、線形をロータリー形状とし、道路延長を延ばすことにより、駐車スペースの確保を図ります。

これまで、急なカーブであった道路の線形を緩やかなものとし、さらに、視認性を高め、安全性の高い道路といたします。

また、可能な範囲で車道を拡幅するとともに、歩道を設置いたします。

ロータリー中央部の交通島や、歩道の一部には、緑を配置してまいります。